

国際ロータリー会長
李 東建
地区ガバナー
馬場 信彦
三条北RC会長
石川 友意
幹事
米山キクエ
SAA
外山 裕一

三条北ロータリークラブ週報

例会日 2009. 6. 9 計 No.1087 当年 No.44



夢をかたちに

例会日:火曜日 12:30 ~ 13:30
例会場:三条ロイヤルホテル TEL 34-8111 FAX 34-8114
事務局:三条市本町 3-5-25 三条ロイヤルホテル内
TEL 0256-35-7160 FAX 0256-35-7488
ホームページ:<http://www.sanjo-nrc.org>
メールアドレス:north@sanjo-nrc.org

本日の出席:68名中46名

先々週の出席率:

68名中50名73. 53%
(前年同期65. 67%)

5月の出席状況:会員数68名

例回数3回
平均出席率78. 92%
前年同月 78. 36%

本日の行事:卓話

「農業と農協と私」

先週のメイクアップ:(敬称略)

6月2日白老RCへ(北海道)
中條耕二
4日加茂RCへ 山中 正
三条東RCへ 笹原壯玄
親睦活動委員会
高森武志 梨木建夫
阿部勝子、横田加代子
武田恒夫、石川一昭
吉田文彦、米山キクエ
7日クリーン作戦参加
青柳康博、阿部勝子
石丸孝行、大野新吉
駒形 実、笹原壯玄
外山晴一、中條耕二
早川瀧雄、樋口金占
吉田文彦、米山キクエ

本日のメニュー: 936kcal

アサリのチャウダースープ 161
鮭のマリネ風サラダ 119
ポークソテースペイン風 366
ライス 168
バナナムース 122

会長挨拶

石川友意会長



ロータリーの友6月号に「ポリオ撲滅活動を追った映画がオスカー候補に」という記事が載っていましたのでご紹介申し上げます。この映画の題名は「ファイナル・インチ」(38分間)という短編ドキュメンタリーです。監督と制作はイレヌ・ティラー・ブロードスキーさんで、7週間インドに滞在しポリオ撲滅キャンペーンの様子を納めたものです。彼女はポリオ撲滅に向けて、ボランティアたちがどれほど懸命に活動しているかを世界に伝え、そしてその闘いがまだ終わっていないことを告げる為に制作されました。ポリオ撲滅の代名詞となっているロータリーの協力を得て、現場の生の声や姿を記録することができたようです。この映画でオスカーを手にするにはかないませんでした。ポリオ撲滅の為に身を捧げているロータリーと、世界中のたくさんのボランティアたちへの認識と評価を勝ち取ることができたと言っておられます。

ロータリーの悲願でもありますポリオ根絶まで、あと一步のところまでできております。最後の1インチが最も困難です。このことを世界中の多くの人々に伝え、理解と協力をさせていただく為にも素晴らしい映画なのではないかと思っております。ぜひ、例会でこの映画の上映を次年度にお願いしたいと思っております。

新型インフルエンザが小康状態の様ですが、今日の新聞で上越市の小学校でノロウイルスが発生したとありました。ノロウイルスは今まで冬場の食中毒とみなされてきましたが、近年一年中危険な状況になっております。当社も発生を防ぐ為に常に対策をとっております。今トイレの手洗いの所に殺菌剤を用意してございます。次亜塩素酸ナトリウム200PPMの臭いを抑えたものです。手洗いして手を拭いた後に吹きかけ自然乾燥していただきます。

ノロウイルスもインフルエンザも予防には手洗いがポイントのようです。お互いに健康には十分に気をつけたいものです。

幹事報告

米山キクエ幹事

- ・植木ガバナーより 国際奉仕フォーラム開催のご案内
日時 2009年7月16日(木)
会場 柏崎商工会議所5F
- ・地区新世代奉仕委員長より 「新世代奉仕合同フォーラム」への参加依頼について
日時 2009年7月20日(月)
会場 学生総合プラザSTEP
- ・三条市青少年健全育成市民会議より
青少年健全育成市民大会の協力依頼
日時 平成21年7月12日(日) 13:30~
会場 中央公民館 大ホール
三条市青少年健全育成ネットワーク会議開催について
日時 平成21年6月18日(木) 午後7時
会場 青少年育成センター
- ・良寛さまとあそぼ祭り実行委員会より 協賛のお願い

委員会報告

- 次年度親睦活動委員会：会長幹事慰労会のご案内6月30日(火) 18:30点鐘
餞心亭 おゝ乃です。出欠表を回しますので全員出席をお願いします。
- 次年度米山奨学委員会：R財団、米山奨学会への寄付を例年以上に宜しくをお願いします。
会費と同時に入金していただける方は事務局まで申し出ください。

ニコニコBOX:9日現在累計1,011,000円

- 早川 瀧雄君 ローターアクト主催の月岡の清掃に行き草刈りをしてきました。
- 高森 武志君 吉田さん卓話ご苦労さまです。飲んだときの勢い、そのままの元気の出る話を楽しみにしています。
- 大野 新吉君 本日の卓話、吉田さんご苦労様です宜しくお願いします!!
7日のクリーン作戦参加大変ご苦労様です。その後の米山幹事さんのフルーツ喉の乾きに大変美味しく頂きました。いつもいつもお気遣い大変ありがとうございました。
- 今井 克義君 加藤先輩がニコニコBOX担当と初めて知りました。吉田さんの卓話楽しみに。
- 中條 耕二君 先週北海道の白老RCにメイクアップしました。アイヌ部落の前に例会場がありました。吉田文彦さん卓話ありがとうございました。
- 石川 一昭君 本日の吉田会員卓話、たのしみにしてまあ〜す!!
- 石川 友意君 吉田さん卓話ありがとうございました。
- 星野 義男君 吉田文彦さんの卓話に感謝して!!

外山 裕一君 BOXに協力
青木 省一君 BOXに協力
小林 繁男君 〃
堀川 正幸君 BOXが足りないようなので。
吉田 文彦君 ボックスに協力します
山崎 勲君 ノーコメント
佐藤 文夫君 〃
笹原 壯玄君 今日の例会は仕事の都合で欠席の予定でした。仕事が早く終わって間違えて顔を出してしまいました ニコニコ!
加藤 實君 BOX協力ありがとうございます。



ロータリー財団BOX

佐藤 文夫君 吉田文彦さん、卓話ご苦労さまです。

米山奨学BOX

佐藤 文夫君 協力します
外山 裕一君 米山奨学会に協力します
笹原 壯玄君 間違っ出席、たまには米山奨学会に協力いたします。
山本 賢君 石川友意年度、米山奨学会の意義をご理解の上に協力いただきましてありがとうございます。感謝感謝。

本日の行事

卓話 「農業と農協と私」

吉田文彦会員



今年一月から入会致しました吉田です。入会して5か月、日が浅いという事もあります。月の後半は日程が取れずに欠席することも多く申し訳なく

思っておりますが、会員の皆さんから暖かく迎えて頂き少しずつ顔とお名前が一致して来たように思います。今後もよろしくお願ひ申し上げます。

私は昭和33年生まれの51歳。家内と3人の子供との5人家族ですが、長女・長男がアパート暮らしで学生生活を満喫中ということで現在は次男との3人暮らしです。私は生まれも育ちも三条は四日町。ということで平成16年の7.13水害では皆さんはじめ全国の方々から支援を頂き、見事？再起を果たすことが出来ました。感謝しております。

また、家内が川口町出身で同年10.23

の中越地震で実家は全壊。平成16年は我が家にとっては忘れられない年でありました。

自己紹介とあわせて当組合について少々ご紹介をさせて頂きたいと思いますが、そもそも農協という業態について紹介をさせて頂きます。

そもそも農協と言う形体は、昭和22年に農協法が制定され、従来の産業組合（作業の共同・資材の共同購入など）から全国に14,000以上県内でも500近い多くの農協が誕生しました。しかし戦後の経済変動などから経営難に陥る農協が続出したため、昭和31年に農協整備特別措置法が制定され合併に動き出すこととなりました。その後も時代の変化とともに農村の環境も変わって、小さな農協では組合員の要望に応えられず、合併が繰り返され、現在では県内に大小26の農協がございます。将来的には13の農協にする計画で動いておりますが、当農協は13農協構想を達成しておりますので当面はこのサイズで事業展開することとなります。

当組合の正式な名称は、「にいがた南蒲農業協同組合」と言い、通称、JAにいがた南蒲でございます。

エリアは田上町・加茂市・三条市（栄・下田含む）・見附市・長岡市（旧中之島町）であり、昔で言うところの三市一郡となっております。

平成13年に当時の7市町村8農協が合併し今年9年目を迎えており、支店は管内に20店舗、本店は興野、ロータリー会員の金子太一朗さんの会社「金武」さんの並びにございます。

現在組合員は約27,000名ほど（19,000戸）、役員は理事33名、監事は公認会計士1名を含めて6名、職員は正職員約500名臨時・派遣を含めると750名ほどで運営しております。

管内で生産される農産物は主に米、県内生産量の1割弱ほどを生産しておりますし、他に果樹や野菜などで合計150億円ほどを農協をとおして販売しております。

現在行っている事業は、農産物の生産にあたっての指導や肥料農薬・生産資材の販売、農産物の検査・販売、農産物加工や農機具の販売などの農業に関する全般。そして組合員の生活向上に関する全般ということで、分かりやすく言えば自動車屋・ガソリンスタンド・プロパンガス・旅行・福祉・葬祭・宅建業などのほか、金融事業・共済（保険）事業と幅広い事業を行っております。

先ほど農協法というお話をいたしました、事業が広範囲に及ぶこともあっていろいろな法律の監視下におかれて事業を行っており、特にコンプライアンスという言葉が始まってからは何かとやりにくい状況でございます。実際に法律に触れる事業運営はないかという事で新潟県の検査が毎年1週間にわたって実施されますし、別に監査法人全国監査機構というところからも毎年監査を受けることが義務付けられております。また、金融業務を行っておりますので金融庁からも指導を受けます。当然、組合内にも監査室を置き、資格を持った職員が毎月部門別に自主監査を行っております。

ここからは作っている側の雑感ということでお聞き下さい。

農業には「農政」という言葉があるように昔から政治・政策の影響下にあり、「猫の目農政」と言われるように3年に一度農業施策が見直され、高齢化した生産者のなかではコロコロ変わる施策に着いて行くのがやっとの状況で大きな不満となっているところです。

昔から食糧、とりわけコメは国の統制下に

おかれ農家は生産することだけの農業であり国の検査を受ければ政府が決めた代金が振り込まれるという制度に長年浸かって来ました。ですから「米さえ作ってれば」収入は安定しておりましたが、食糧法から新食糧法に変わり国の統制が外れてコメの価格も市場原理で下落を続け、機械化が進んだとは言え、まだまだ手作業も多くキツイ3K産業であり、後継者も育たず農家戸数が減少し生産高も減少の一途をたどっております。

もちろん、元気いっぱい農業に取り組んでいる青年農業後継者もいらっしゃいます。そんな姿を見たり、話したりしていると「彼らにJAが何をしてあげられるんだろう」と自問自答を繰り返しております。

折しも穀物価格の高騰や輸入米の不正流通などで、安心安全な国産農産物の需給率向上が叫ばれておりますが、生産基盤が弱体化しているのが現状でもあります。

日本の食糧自給率は40%では昨年高騰した小麦の自給率は？正解は15～17%です。逼迫の原因は輸出規制であり、輸出国はいつも簡単に規制をかけます。つまり自国の国民第一なのです。

では大豆自給率は？正解は5%。輸入が止まれば、味噌汁はなし。さしみ・すしは塩で食べることとなります。

ではなぜ？米に比べ面積当たりの収量が低い（広大な土地が必要）。天候に左右される（雨の多い日本に不向き）自給率100%の米でさえ、平成5年の米飢饉（エルニーニョ）では作況74細川内閣260万トン輸入。世界で1200万トン流通のうち20%買占めたことになり、輸出してくれたタイで米価が高騰し庶民が食べられなくなるという恩を仇で返す結果となりました。

このように日本の農業政策は行き当たりばったりを繰り返しております。米を作らせない施策から足りない物を作る・作りたくなる農業施策への転換が必要と考えます。

時代も環境も大きく変わり、食生活も大きく変化致しました。移り変わりのスピードも昔とは比べ物にならないほど速くなっています。農協の事業のなかでも、役割が終わったものや構造的に継続出来ない分野も多くなってきており、整理・選択の時と認識しておりますが、いつの時代も食料は命の源、国の基。WHOの発表では一日に世界で25,000人が餓死しており、その75%は5歳未満の子供と言われております。実に5秒に一人の子供が餓死していることとなります。また、東京都で一日に廃棄される残飯は6000ト

ン。これは450万人の1日の食糧に匹敵するそうです。東京都だけでこの数字です。

せめて日本の将来をしょって立つ子供たちをそんな目にはあわせられない。そのために

も、「がんばっている生産者が笑顔で汗をかける農業」を確保・維持して行くことに私自身、精一杯汗をかいて参りたいと思います。

<http://www.ja-niigatanankan.or.jp/index2.html>

「JAにいがた南蒲」のホームページに管内の特産品と共に吉田会員の「組合長メッセージ」が掲載されています。



7日早朝から「クリーン作戦」お疲れさまでした。



12名の会員の方々から参加していただきました

トリムの森周辺



昨年9月に帰国し、12月から社会人として活躍しているR財団奨学生山岸早瀬さんから近況報告が届きましたので掲載します。

大変ご無沙汰しております、恐れ入ります。

2007-08年ロータリー国際親善奨学生の山岸早瀬です。

いかがお過ごしでしょうか？

ずっとご連絡せず大変失礼いたしました…。

仕事も5ヶ月目、やっと最低限のことはできるようになり、仕事も早くなってきました。東京の生活にも慣れました。

先日は地区大会の冊子とCD-ROMを送っていただきまして、誠にありがとうございました。

とても素敵だったので会社で回覧板につけて同僚と一緒に回覧してもらいました。

最近の仕事で豊田市の外国籍の児童への日本語指導など学校の取り組みを取材したりと国際親善奨学生の経験を生かして一生懸命お仕事をしています。

雑誌の編集者といういわゆるマスコミ業なので、新しい情報がどんどん入ってきて慣れたと思ったらまた新しいことを勉強しないとイケない日々です。

でも仕事自体はやりがいがあってすごく楽しいです！

もう雑誌に自分のスペースを持たせてもらったり、やりがいのある仕事をいただいています。

ゴールデンウィークは締め切り前でちょっと帰れないのですが、何かイベントやスピーチの機会がありましたら是非呼んでください。

休日出勤が結構あるのですが、早目に申請すれば平日に代休を取れることもあります。

早くまた皆様にお会いしたいです！

新潟は最近どうですか？

私は遅ればせながら、「天地人」にハマっています。

第2話くらいの、新潟の美しい田園風景が写って「越後は今年も豊作じゃ」と上杉謙信が言うシーンで、思わず涙がぽろぽろと出てしまいました…！

会社の同僚、東京で仲良くなった友達が偶然新潟出身の人だったことがあとから分かったり、縁とは不思議なものですね…！

三条北ロータリークラブの皆様、新潟のロータリークラブの皆様（特に留学でお世話になった皆様）によりしくお伝えくださいませ。

今後ともよろしくお願ひします。

山岸早瀬